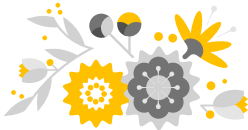


朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

児童数 1066名

令和7年3月1日号

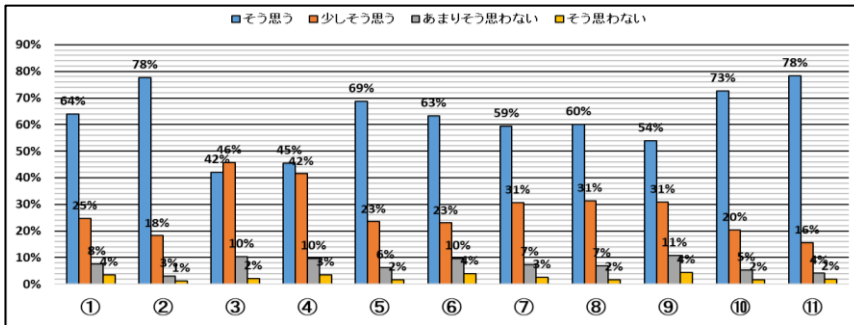


教育方針の共有「93%」が肯定

校長 田邊 雅也

児童・保護者の皆様のアンケート結果を、「自分で・自分から」の視点に着目してまとめさせていただきました。

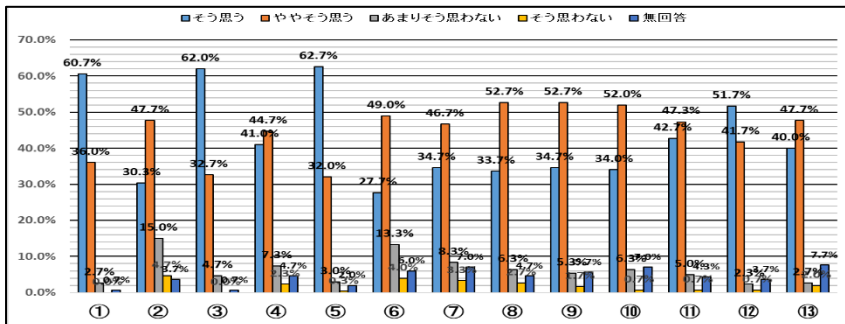
「自分で・自分から」に肯定的（児童アンケートより）



- ①わたしは、学校が楽しい。
- ②わたしは、友だちと なかよくしている。
- ③わたしは、自分で考えたり、行動したり、進んで学んだりする力がついてきている。
- ④わたしは、毎日の学習が わかる。
- ⑤わたしは、タブレットを使って学習することができる。
- ⑥わたしは、運動する 力 が ついてきている。
- ⑦わたしは、自分から あいさつや 返事が できる。
- ⑧わたしは、安全に 注意して すごしている。
- ⑨わたしは、バランスのよい 食事をしている。
- ⑩こまったとき 先生は、話 を 聞いてくれる。
- ⑪わからないとき 先生は、しっかり教えてくれる。

③「自分で考えたり、行動したりする力」に肯定的な児童が88%です。前年度の89%から微減ですが、毎年、約9割の児童が自律的に活動している意識があります。また、他の項目も、90%を超える項目が多く、ほとんどの子供たちが、前向き学習ができたと感じています。六小の子供たちらしい結果で、ほっとしています。

「自分で・自分から」の意識に乖離（保護者アンケートより）



- ①子どもは、学校教育目標の「思いやりのある子」に育っている。
- ②子どもは、学校教育目標の「自ら学ぶ子」に育っている。
- ③子どもは、学校教育目標の「元気な子」に育っている。
- ④学校は、子どもの良さを見つけ、伸ばそうとしている。
- ⑤学校は、タブレット端末の活用を推進している。
- ⑥学校は、子どもの興味や意欲、個に応じた指導をしている。
- ⑦学校は、子どもの間違った行動を適切に指導している。
- ⑧学校は、子どもの不安や悩みの相談につとめる。
- ⑨学校は、健康の保持増進について適切に指導している。
- ⑩学校は、給食指導・食育指導について適切に指導している。
- ⑪学校は、防災、防犯、事故防止について適切に指導している。
- ⑫PTA や学校応援団、地域の方々と教育方針を共有し、教育活動を実施している。
- ⑬学校は、目指す学校像を学校教育の中で実践している。

保護者から見た、②「自ら学ぶ子」の数値は、毎年の課題です。今年は、77%の方が肯定的ですが、子供たちの意識と乖離しています。子供たちは意欲的に頑張っている気持ちがある一方、保護者は、やや疑問に感じているのでしょうか。ひょっとして、家庭でのリラックスしている姿、宿題をしている様子、テストの結果から、親として、厳しく評価してしまうのかもしれませんが。毎年、直面する難題ですが、この乖離と、どう向き合っていくかが課題です。

「PTA、学校応援団、地域と教育方針を共有」に「93%」

今回の一番の成果は、新設された質問である、⑫「PTA、学校応援団、地域の方々と教育方針を共有し、教育活動を実施している。」で、93%もの保護者の皆様が、肯定的に受け止めてくださったことです。六小では、保護者・地域と連携し、オーセンティック（本物）でウェルビーイング（誰かのため、何かのため）のある、「自律と探究」を目指した試行錯誤を繰り返しています。これが、子供たちの「自分で・自分から」の意識を高めている一番の要因であり、保護者・地域の教育方針の共有に93%もの方が肯定してくださっている要因だとも思っています。

2月に開催された、今年度最後の学校運営協議会では、「自律と探究」という目指す学校像と、「社会総がかりの教育」の継続で、令和7年度の学校経営の承認をいただきました。「社会総がかりの教育」は、子供たちが自律的に学び、自ら探究できる人材にできる可能性を秘めていると思っています。これこそが「未来を拓く学び」に繋がるのではないのでしょうか。皆様のこれまでのご協力に、心より感謝申し上げます。